

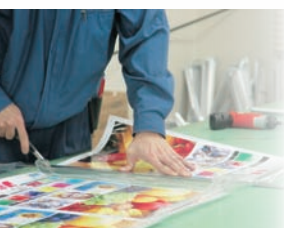
株主のみなさまへ

第 35 期中間事業報告書

自 平成 19 年 1 月 1 日
至 平成 19 年 6 月 30 日

DTP& crossmedia support

We support DTP&crossmedia totally
and supply various and delicate service
in spite of analog or digital media.



Lithmatic
東京リスマチック株式会社
<http://www.lithmatic.co.jp/>

ごあいさつ	1
業績報告	2~10
(1) 企業グループの事業内容	2
(2) 売上高構成	2
(3) 業績等の推移(連結)	3
(4) 業績等の推移(単体)	3
(5) 中間連結貸借対照表	4
(6) 中間連結損益計算書	5
(7) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	6
(8) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(9) 中間単体貸借対照表	8
(10) 中間単体損益計算書	9
(11) 中間株主資本等変動計算書	10
会社概要	11
主要な店舗一覧	12
個人情報保護及び環境問題への取り組み	13



We support DTP&crossmedia totally and supply various and delicate service in spite of analog or digital media.

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。

ここに、当社第35期（平成19年1月1日から平成19年12月31日）中間期の事業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、好調な企業業績を背景とした設備投資の増加や、雇用情勢の改善に伴う個人消費の拡大等により、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかし、一方では、原油価格の高騰が長期化の様相を呈していることから、素材価格や消費者物価の上昇への影響が懸念される状況が続いております。

印刷関連業界におきましては、景気回復基調のなか、広告費の増加により商業印刷に対する需要は比較的堅調に推移したものの、受注価格の回復までには至らず、厳しい受注競争が続いております。

このような経営環境のもと、印刷関連設備への投資、製品の高品質化及び制作技術の高度化を図るとともに、デジタル処理を駆使して、お客様の問題解決に貢献するソリューション活動に注力し、きめ細かな営業活動を通じてお客様の満足度を高めてまいりました。

また、一方で「プライバシーマーク」並びに「ISO14001」の認証を基に継続的な改善に取り組み、情報セキュリティの強化、製造施設や製品の環境規制・排出規制に積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当中間連結会計期間におきましては、売上高は66億19百万円（前年同期比29%増）となりました。利益面では、営業利益5億32百万円（前年同期比23.3%減）、経常利益5億73百万円（前年同期比19.2%減）、中間純利益4億19百万円（前年同期比13.7%増）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

《印刷関連事業》

（サービス事業部門）

オンデマンド印刷およびサインディスプレイ商材は堅調に売上が増加いたしました。一方で従来からの印刷業者向けプリプレスサービスは、全体の需要に比例して減少いたしました。その結果、当事業部門の売上高は45億68百万円（前年同期比4.8%減）となりました。

（印刷事業部門）

舟渡工場における機能強化および西台工場の印刷製造キャパシティの増加に対応して、需要の掘り起こしに努めた結果、当事業部門の売上高は19億95百万円（前年同期比26.0%増）となりました。

《不動産賃貸事業》

（不動産賃貸部門）

当事業部門の売上高は55百万円（前年同期比2.0%増）となりました。

今後の見通しにつきましては、引き続き、回復基調を維持すると思われませんが、輸出の減速や原油価格の高騰が企業収益の圧迫原因になるとの懸念要因もあり、依然として先行きは不透明な状況が続くと思われれます。

回復基調を見せているものの、依然として先行き不透明な厳しい経営環境のもと、当社企業グループは、過去に蓄積された優れた技術、ノウハウをベースにした他社と異なる知的資産を用いて、従来業務を確保する一方、印刷業務拡大に伴うニュービジネスの開拓などに積極的に資源を投入し、時代のニーズに合わせた組織を構築するため営業組織を一層、強化し、受注・売上の拡大に努めてまいります。

また、他社と差別化した手法を用いた技術提案を積極的に営業活動に取り入れ、受注目標を達成するように努めるとともに、全社をあげて経営体質の強化と生産効率の向上を図り、納期短縮、経費節減に取り組み経営基盤の強化と収益力の向上を目指してまいります。

通期の連結業績見通しといたしましては、売上高134億円、営業利益11億80百万円、経常利益12億20百万円、当期純利益7億40百万円を見込んでおります。

今後とも株主のみなさまの一層のご支援とご鞭撻のほど、よろしく願い申し上げます。

平成19年9月

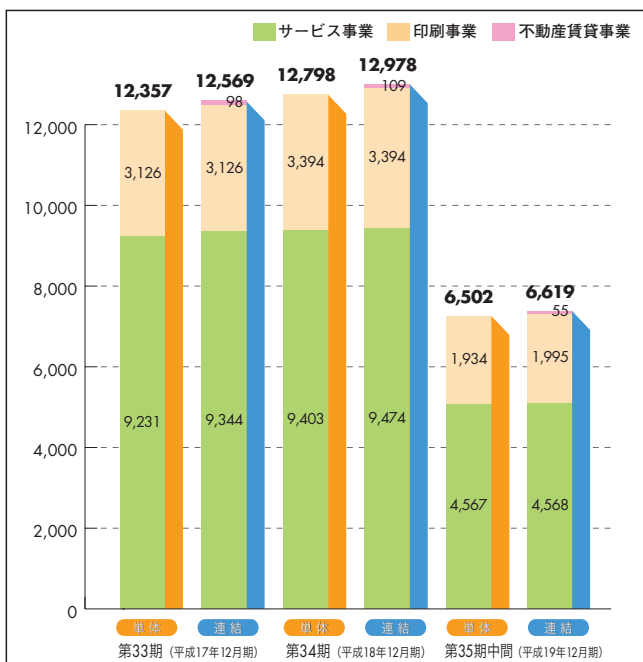
代表取締役社長 鈴木 隆一

(1) 企業グループの事業内容

部門	事業内容
サービス事業	クリエイティブ業を対象とした DTP サービス オンデマンド印刷 サインディスプレイ DPE を含む店舗における各種出力サービス
印刷事業	オフセット印刷生産受託 DM トータルサービス
不動産賃貸事業	所有不動産の賃貸借契約による賃料収入

(2) 売上高構成

(単位：百万円)



(3) 業績等の推移(連結)

区 分	第 31 期	第 32 期	第 33 期	第 34 期	第 35 期 (中間)
決 算 年 月	平成 15 年 12 月	平成 16 年 12 月	平成 17 年 12 月	平成 18 年 12 月	平成 19 年 12 月
売 上 高	千円 11,613,239	11,563,057	12,569,415	12,978,191	6,619,268
経 常 利 益	千円 1,162,715	1,180,206	1,346,546	1,167,067	573,549
当期(中間)純利益	千円 104,289	274,244	743,066	616,369	419,325
純 資 産	千円 7,709,763	7,790,401	8,335,034	8,763,710	9,093,864
総 資 産	千円 10,280,545	11,957,174	13,862,673	13,979,059	15,028,671
自己資本比率	% 75.0	65.2	60.1	62.7	60.5
1株当たり純資産	円 1,551.26	1,567.49	1,677.07	877.25	910.30
従 業 員 数	名 755	744	771	780	805

※平成 18 年 10 月 1 日付で、株式 1 株につき 2 株の株式分割を行っております。

(4) 業績等の推移(単体)

区 分	第 31 期	第 32 期	第 33 期	第 34 期	第 35 期 (中間)
決 算 年 月	平成 15 年 12 月	平成 16 年 12 月	平成 17 年 12 月	平成 18 年 12 月	平成 19 年 12 月
売 上 高	千円 11,484,597	11,391,478	12,357,040	12,798,236	6,502,261
経 常 利 益	千円 1,096,826	1,051,754	1,206,250	1,006,197	482,950
当期(中間)純利益	千円 63,849	299,355	675,478	536,026	372,862
資 本 金	千円 1,257,100	1,257,100	1,257,100	1,279,600	1,279,600
発行済株式総数	株 4,970,000	4,970,000	4,970,000	9,990,000	9,990,000
純 資 産	千円 7,302,407	7,408,156	7,885,202	8,233,534	8,510,798
総 資 産	千円 9,392,959	10,794,512	12,044,797	12,160,514	13,295,166
自己資本比率	% 77.7	68.6	65.5	67.7	64.0
1株当たり純資産	円 1,469.30	1,490.58	1,586.56	824.18	851.93
従 業 員 数	名 755	744	771	780	794

※平成 18 年 10 月 1 日付で、株式 1 株につき 2 株の株式分割を行っております。

(5) 中間連結貸借対照表

(平成19年6月30日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
1.現金及び預金	915,516	1.買掛金	316,510
2.受取手形及び売掛金	2,961,785	2.短期借入金	3,750,000
3.たな卸資産	179,292	3.1年以内返済予定長期借入金	132,456
4.繰延税金資産	75,952	4.未払法人税等	332,675
5.その他	355,347	5.賞与引当金	45,240
6.貸倒引当金	△71,433	6.その他	635,831
流動資産合計	4,416,459	流動負債合計	5,212,714
II 固定資産		II 固定負債	
(1) 有形固定資産		1.長期借入金	590,802
1.建物及び構築物	1,752,972	2.その他	131,291
2.機械装置及び車両運搬具	2,857,857	固定負債合計	722,093
3.土地	4,225,316	負債合計	5,934,807
4.その他	129,240		
有形固定資産合計	8,965,387	(純資産の部)	
(2) 無形固定資産	210,504	I 株主資本	
(3) 投資その他の資産		1.資本金	1,279,600
1.投資有価証券	287,891	2.資本剰余金	1,315,700
2.繰延税金資産	47,134	3.利益剰余金	6,483,101
3.敷金・保証金	801,516	株主資本合計	9,078,401
4.その他	332,284	II 評価・換算差額等	
5.貸倒引当金	△32,508	1.その他有価証券評価差額金	15,462
投資その他の資産合計	1,436,319	評価・換算差額等合計	15,462
固定資産合計	10,612,211	純資産合計	9,093,864
資産合計	15,028,671	負債・純資産合計	15,028,671

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(6) 中間連結損益計算書

(自平成19年1月1日
至平成19年6月30日)

(単位:千円)

科目	金額	
I 売上高		6,619,268
II 売上原価		4,676,913
売上総利益		1,942,355
III 販売費及び一般管理費		
1. 給与手当	517,370	
2. 地代家賃	104,374	
3. その他	787,712	1,409,457
営業利益		532,898
IV 営業外収益		
1. 受取利息及び配当金	2,401	
2. 社宅家賃収入	2,944	
3. 仕入割引	6,030	
4. 出資金運用収益	2,034	
5. 営業外地代家賃収入	17,310	
6. その他	39,377	70,100
V 営業外費用		
1. 支払利息	22,668	
2. 営業外地代家賃	287	
3. 社宅家賃原価	1,564	
4. その他	4,927	29,448
経常利益		573,549
VI 特別利益		
1. 固定資産売却益	238	
2. 解約和解金	200,000	200,238
VII 特別損失		
1. 固定資産売却損	37	
2. 固定資産除却損	30,460	
3. リース解約金	7,140	37,638
税金等調整前中間純利益		736,150
法人税、住民税及び事業税	315,108	
法人税等調整額	1,715	316,824
中間純利益		419,325

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(7) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当中間連結会計期間	
	〔自平成19年1月1日 至平成19年6月30日〕	
	金 額	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	906,387	
税金等調整前中間純利益	736,150	
減価償却費	462,061	
のれん償却費	2,517	
ソフトウェア償却費	25,333	
長期前払費用償却費	400	
貸倒引当金増加額	10,348	
賞与引当金増加額	1,050	
役員退職慰労引当減少額	△ 25,000	
受取利息及び配当金	△ 2,401	
支払利息	22,668	
解約和解金	△ 200,000	
固定資産売却益	△ 238	
固定資産売却損	37	
固定資産除却損	30,460	
リース解約金	7,140	
売上債権の減少額	32,171	
たな卸資産の増加額	△ 17,558	
仕入債務の減少額	△ 24,255	
破産債権・更生債権等の減少額	1,506	
その他	33,140	
小計	1,095,532	
利息及び配当金の受取額	2,401	
リース解約違約金の支払額	△ 7,140	
支払利息の支払額	△ 25,999	
法人税等の支払額	△ 188,407	
解約和解金の受取額	30,000	
営業活動によるキャッシュ・フロー	906,387	
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 977,076	
有形固定資産の取得による支出	△ 968,928	
有形固定資産の売却による収入	47,521	
無形固定資産の取得による支出	△ 6,723	
連結範囲の変更を伴う子会社株式取得による収入	1,998	
敷金・保証金の支出	△ 17,120	
出資金の分配による収入	14,500	
その他	△ 48,774	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 977,076	
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	341,204	
短期借入金の純増加額	821,707	
長期借入金の返済による支出	△ 185,273	
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△ 195,669	
配当金の支払額	△ 99,561	
財務活動によるキャッシュ・フロー	341,204	
IV 現金及び現金同等物の増加額	270,514	
V 現金及び現金同等物の期首残高	644,708	
VI 現金及び現金同等物の中間期末残高	915,223	

(8) 中間連結株主資本等変動計算書

(自平成19年1月1日
至平成19年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成18年12月31日残高	1,279,600	1,315,700	6,163,675	8,758,975
中間連結会計期間中の変動額				
剰余金の配当			△ 99,900	△ 99,900
中間純利益			419,325	419,325
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)				
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	319,425	319,425
平成19年6月30日残高	1,279,600	1,315,700	6,483,101	9,078,401

(単位:千円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
平成18年12月31日残高	4,734	4,734	8,763,710
中間連結会計期間中の変動額			
剰余金の配当			△ 99,900
中間純利益			419,325
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	10,727	10,727	10,727
中間連結会計期間中の変動額合計	10,727	10,727	330,153
平成19年6月30日残高	15,462	15,462	9,093,864

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(9) 中間単体貸借対照表

(平成19年6月30日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
1.現金及び預金	756,048	1.買掛金	316,300
2.受取手形	816,443	2.短期借入金	3,400,000
3.売掛金	2,137,976	3.未払法人税等	299,633
4.たな卸資産	175,837	4.賞与引当金	45,000
5.繰延税金資産	54,906	5.その他	629,643
6.その他	441,984	流動負債合計	4,690,577
7.貸倒引当金	△72,042	II 固定負債	
流動資産合計	4,311,155	1.その他	93,790
II 固定資産		固定負債合計	93,790
(1)有形固定資産		負債合計	4,784,367
1.建物	1,098,043	(純資産の部)	
2.機械装置	2,847,960	I 株主資本	
3.土地	2,932,581	1.資本金	1,279,600
4.その他	148,572	2.資本剰余金	
有形固定資産合計	7,027,158	(1)資本準備金	1,315,700
(2)無形固定資産	167,746	資本剰余金合計	1,315,700
(3)投資その他の資産		3.利益剰余金	
1.敷金・保証金	801,516	(1)利益準備金	108,629
2.繰延税金資産	29,252	(2)その他利益剰余金	
3.その他	990,145	別途積立金	5,360,000
4.貸倒引当金	△31,808	繰越利益剰余金	437,832
投資その他の資産合計	1,789,106	利益剰余金合計	5,906,461
固定資産合計	8,984,010	株主資本合計	8,501,761
資産合計	13,295,166	II 評価・換算差額等	
		1.その他有価証券評価差額金	9,037
		評価・換算差額等合計	9,037
		純資産合計	8,510,798
		負債・純資産合計	13,295,166

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(10) 中間単体損益計算書

(自平成19年1月1日
至平成19年6月30日)

(単位:千円)

科 目	金 額	
I 売上高		6,502,261
II 売上原価		4,633,456
売上総利益		1,868,805
III 販売費及び一般管理費		1,423,443
営業利益		445,361
IV 営業外収益		
1. 受取利息及び配当金	2,367	
2. その他	51,338	53,706
V 営業外費用		
1. 支払利息	14,300	
2. その他	1,816	16,117
経常利益		482,950
VI 特別利益	200,238	200,238
VII 特別損失	30,460	30,460
税引前中間純利益		652,729
法人税、住民税及び事業税		283,178
法人税等調整額		△ 3,311
中間純利益		372,862

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(11) 中間株主資本等変動計算書

(自平成19年1月1日
至平成19年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
平成18年12月31日残高	1,279,600	1,315,700	1,315,700
中間会計期間中の変動額			
別途積立金の積立			
剰余金の配当			
中間純利益			
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)			
中間会計期間中の変動額合計	—	—	—
平成19年6月30日残高	1,279,600	1,315,700	1,315,700

(単位:千円)

	株主資本				
	利益剰余金				株主資本 合計
	利益 準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計	
		別途積立金	繰越利益 剰余金		
平成18年12月31日残高	108,629	5,010,000	514,870	5,633,499	8,228,799
中間会計期間中の変動額					
別途積立金の積立		350,000	△350,000	—	—
剰余金の配当			△99,900	△99,900	△99,900
中間純利益			372,862	372,862	372,862
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)					
中間会計期間中の変動額合計	—	350,000	△77,037	272,962	272,962
平成19年6月30日残高	108,629	5,360,000	437,832	5,906,461	8,501,761

(単位:千円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
平成18年12月31日残高	4,734	4,734	8,233,534
中間会計期間中の変動額			
別途積立金の積立			—
剰余金の配当			△99,900
中間純利益			372,862
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	4,302	4,302	4,302
中間会計期間中の変動額合計	4,302	4,302	277,264
平成19年6月30日残高	9,037	9,037	8,510,798

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

- (1) 商号 東京リスマチック株式会社
- (2) 英文商号 TOKYO Lithmatic Corporation
- (3) 設立 昭和 47 年 11 月
- (4) 代表者の役職氏名 代表取締役社長 鈴木 隆一
- (5) 株式の状況 (平成 19 年 6 月 30 日現在)
1. 資本の額……………1,279,600 千円
 2. 発行可能株式数……………34,960,000 株
 3. 発行済株式総数……………9,990,000 株
 4. 株主数……………1,224 名
- (6) 本社所在地 東京都荒川区東日暮里 6 丁目 41 番 8 号
- (7) 従業員数 (平成 19 年 6 月 30 日現在)
794 名(パートタイマーは含まれておりません。)
- (8) 連結子会社 第一製版株式会社
羽陽美術印刷株式会社

株主メモ

事業年度	1 月 1 日から 12 月 31 日まで
定時株主総会	3 月中
剰余金の配当の基準日	6 月 30 日、12 月 31 日
公告掲載新聞	日本経済新聞
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目 4 番 5 号 三菱 UFJ 信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目 4 番 5 号 三菱 UFJ 信託銀行株式会社 証券代行部
同 取 次 所	三菱 UFJ 信託銀行株式会社 全国各支店
同事務連絡先	〒 137-8081 東京都江東区東砂 7 丁目 10 番 11 号 三菱 UFJ 信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル)

お問い合わせ先
郵便物送付先

bureau address index

神保町	〒 101-0051	千代田区神田神保町 1-11-1DSM神保町ビル TEL.03-5259-1011 FAX.03-5259-1010
日本橋	〒 103-0027	中央区日本橋 1-16-10 安和日本橋ビル TEL.03-3276-5561 FAX.03-3276-5560
新宿	〒 160-0022	新宿区新宿 3-1-24 京王新宿三丁目ビル TEL.03-5269-0641 FAX.03-5269-0642
恵比寿	〒 150-0013	渋谷区恵比寿 4-3-8 恵比寿イースト 438ビル TEL.03-3447-2791 FAX.03-3447-2790
虎ノ門	〒 105-0001	港区虎ノ門 1-6-12 大手町建物虎ノ門ビル TEL.03-3595-4081 FAX.03-3595-4080
西新宿	〒 160-0023	新宿区西新宿 1-19-6 山手新宿ビル TEL.03-5909-1271 FAX.03-5909-1270
カレッタ汐留	〒 105-0021	港区東新橋 1-8-2 カレッタ汐留 B137 TEL.03-6215-8011 FAX.03-6215-8010
銀座	〒 104-0061	中央区銀座 1-10-6 銀座ファーストビル TEL.03-3567-4701 FAX.03-3567-4700
デジタルプラザ 丸段	〒 101-0051	千代田区神田神保町 3-2-6 丸元ビル TEL.03-3265-9031 FAX.03-3265-9030
セールスサポート 早稲田	〒 162-0801	新宿区山吹町 337 江戸川橋東誠ビル TEL.03-3269-3040 FAX.03-3269-8360
青山表参道	〒 107-0061	港区北青山 3-5-12 青山クリスタルビル 2F TEL.03-3746-5901 FAX.03-3746-5900
芝大門	〒 105-0012	港区芝大門 2-2-11 泉芝大門ビル TEL.03-5472-6171 FAX.03-5472-6170
入船八丁堀	〒 104-0043	中央区湊 2-2-5 ヤハギ湊ビル TEL.03-5543-6501 FAX.03-5543-6500
築地	〒 104-0061	中央区銀座 2-16-11 片帆ビル TEL.03-3543-6961 FAX.03-3543-6960
水道橋	〒 101-0061	千代田区三崎町 2-4-1TUG-I ビル TEL.03-3238-6791 FAX.03-3238-6793
丸段	〒 101-0051	千代田区神田神保町3-5住友不動産丸段下ビル TEL.03-3265-4651 FAX.03-3265-4650
内神田	〒 101-0047	千代田区内神田 2-14-6 神田アネックスビル TEL.03-3256-6131 FAX.03-3256-6130
早稲田	〒 162-0041	新宿区早稲田鶴巻町 544 中川ビル TEL.03-3269-3861 FAX.03-3269-3070
飯田橋	〒 162-0814	新宿区新小川町 1-15 池田ビル TEL.03-3235-6271 FAX.03-3235-6270
文京	〒 113-0001	文京区白山 1-13-7 シグマ白山ビル TEL.03-3818-2461 FAX.03-3818-2460
日暮里	〒 116-0014	荒川区東日暮里 6-41-8 TEL.03-3891-5201 FAX.03-3891-5202
パネル工房 青山	〒 107-0061	港区北青山 3-3-7 第一青山ビル 2F TEL.03-3478-4831 FAX.03-3478-4830
パネル工房 神田	〒 101-0047	千代田区内神田 2-14-6 神田アネックスビル 4F TEL.03-3256-1582 FAX.03-3256-1650

個人情報保護への取り組み (プライバシーマーク取得)

東京リスマチックでは、個人情報の重要性を自覚し、プライバシーマークを2004年7月に取得しております。当社で業務に従事する全ての者が、個人情報の大切な保護に努めております。情報保護がビジネスを左右する重要課題であるからこそ、いち早く取り組んでまいりました。情報サービス企業が個人情報保護の思想を理解することは、今日の情報サービスにとって必須の要件と言えます。これからも私たちは個人情報を扱う企業人として、細心の注意を怠らず、お客様が安心できる印刷関連サービスを推進し、個人情報を扱っているという認識と責任を果たしてまいります。



環境問題への取り組み (ISO14001認証)

東京リスマチックでは、「循環型社会システムの構築」が社会の持続的発展に不可欠であるとの認識に立ち、事業活動を通じて環境の保全と資源の確保を念頭においた事業活動をしてまいりました。2005年2月にISO14001の認証を取得、社内においても環境問題に対する方針を設定し、省エネルギー、省資源、廃棄物削減、環境保全を配慮した機材の購入など環境管理を推進しております。

これからも印刷関連サービス業として事業を運営する過程において、地球環境に影響を与えていることを認識し、環境経営を推進してまいります。



登録範囲:

印刷物のデザイン、制作、製版、印刷及び製本における

- ① 省エネルギー・省資源(電力、ガソリン)
- ② 廃棄物の削減(廃フィルム)
- ③ グリーン購入の推進(事務用品、再生紙、機器類)
- ④ 職場環境改善(製造事故率低減、5S、IPA、一般廃棄物)を推進するための環境マネジメントシステムに適用する。

Lithmatic

東京リスマチック株式会社
<http://www.lithmatic.co.jp/>



古紙配合率100%再生紙を使用しています。



植物性大豆油インキを使用しています。

本冊子は、地球にやさしい再生紙および植物性大豆油インキを使用しています。